

介護ロボット導入結果報告会・研修会 開催要領

介護に従事する方の負担の軽減や業務の効率化のため、介護ロボットを導入する事業者に対して補助金を交付している「介護ロボット導入支援事業」の一環として、県内で介護ロボットを導入した事業所の報告を頂き成果や課題を整理、共有することにより、他の事業所への適切な導入を支援することを目的に開催します。

○場 所 **青森国際ホテル 3階 萬葉の間**

(〒030-0801 青森県青森市新町 1-6-18)

参加無料

○日程及び内容 **平成 29 年 11 月 20 日 (月)**

10:20～11:00 受付 (※受付後、介護ロボットを自由に見学できます)

11:00～12:00 **講演「高齢社会を支える介護ロボットの未来(仮)」**

**講師 株式会社バリオン 介護環境研究所
代表 金沢 善智 氏**

～講師プロフィール～

青森県生まれ。元弘前大学医学部保健学科助教授、元目白大学教授。理学療法士として訪問リハを行う中で、在宅の利用者の住宅の不備とその改善の必要性を痛感し、退職。大学および大学院にて建築学の基礎を学ぶ。その後、大学教員をする中で、住宅改修を含む福祉用具による生活支援を多くの現場で実践し、ノウハウの蓄積とそれらを必要とする人たちへの講演活動を積極的に行う。

その後、大学教員を辞し、ノウハウの実践と社会貢献を目的に起業し、福祉用具の製造を行う一方で、介護ロボットの導入指導や、3、4年後には介護の仕事に大きな影響を与えるとされる「人工知能 (AI)」の基礎知識を、介護に関わる人たちに伝えている。

12:00～13:20 昼食休憩、**介護ロボット展示体験**

13:20～14:30 **「介護ロボット導入の取り組みの報告」**

○コーディネーター 株式会社バリオン 介護環境研究所 代表 金沢 善智 氏

○報告者(予定) 特別養護老人ホーム木崎野荘 課長 田中 宏幸 氏

特別養護老人ホーム白寿園 副園長 藤田 有美子 氏

黒石特別養護老人ホーム 主任介護福祉士 浅利 文子 氏

介護老人保健施設しもだ リハビリ科 主任 宮崎 肇 氏

14:30～15:00 意見交換

15:00～15:30 **介護ロボット自由体験時間**

15:30 閉会

○対 象 **県内の介護事業所の管理者・職員の方、一般の方など興味のある方ならどなたでも**

○定 員 100人程度

○受講申込 (1) 別紙申込書により、平成29年11月2日(木)までFAXで当センターまでお申込みください。
(2) 申込みが定員を超える場合は、原則、先着順とします。受講いただけない場合のみ、こちらから連絡させていただきます。

○そ の 他 (1) 駐車スペースには限りがありますので、できる限り公共交通機関を御利用ください。
(2) 御記入いただいた情報は、本講座運営管理の目的のみに使用させていただきます。

○申込み・お問い合わせ先 社会福祉法人青森県社会福祉協議会 青森県介護実習・普及センター

TEL:017-774-3234 FAX:017-774-3235

～出展予定のロボット紹介～ ※変更になる可能性があります。

分野	製品画像	名称/メーカー	主な特徴
見守り		「離床CATCH」 (パラマウントベッド株式会社)	ベッドに内蔵したセンサーが荷重の変化を検知します。別売の中継ユニットを介して既存のナースコールにつなぐことで、離床行動（起き上がり、端座位、離床、見守り）を検知してナースステーションに通知します。
		「眠りSCAN」 (パラマウントベッド株式会社)	マットレスの下にセンサを設置して体動（寝返り、呼吸、心拍など）を測定し、睡眠状態を把握します。データは自動で機器本体の内蔵メモリーに記録され、Viewer をインストールしたパソコンでデータの閲覧や管理を行うことができます。
移乗		「マッスルスーツ」 (株式会社イノフィス)	移乗介助等の際に、腰に大きな負担のかかる介護者を対象としたパワーアシストスーツです。安全性の極めて高い空気を駆動源とし、人工筋肉によって腰部への負荷を軽減します。
		「ロボットスーツHAL 介護支援用(腰タイプ)」 (CYBERDYNE 株式会社)	人が体を動かすときに脳から筋肉へ送られる“生体電位信号”を読み取り、その信号通りに動きます。移乗介助や体位変換介助などの際、筋肉、腰椎、椎間板等腰部への負荷を低減します。
移動		「ロボットアシストウォーカーRT. 2」 (RTワークス株式会社)	人の動きをセンサーで感知し、歩行を電動でアシストします。上り坂でパワーアシスト、下り坂で自動減速を行う他、坂道で手を放しても自動でブレーキがかかって止まります。
		「リトルキーパス」 (株式会社幸和製作所)	センサー感知により、坂道での歩行をサポートします。また、急な動きを感知しブレーキ制御で転倒を防止します。 ハンドルはグリップ型と馬蹄型の2種類を切り替え可能で、身体や歩行の状況によって使い分けできます。
排泄		「ラップオン・ブリオ」 (日本セイフティー株式会社)	自動ラップ機構を搭載したポータブルトイレです。水を使わず、排泄物を1回ごとに完全密封し、熱圧着によって個包装にして切り離すので、清潔でお手入れも簡単です。また、音声ガイドや処理終了までの時間がリモコンに表示されます。

介護ロボット導入結果報告会・研修会 参加申込書

青森県介護実習・普及センター 宛
FAX：017-774-3235

施設名等 _____

住 所 〒 _____

記入者名 _____

電 話 _____

F A X _____

所属部署	職	氏 名	資格等

- 【留意事項】
- 受講いただけない場合のみ、こちらから連絡させていただきます。
 - 御記入いただいた情報は、本講座運営管理の目的のみに使用させていただきます。
 - 出展ロボットは予告なく変更になる場合があります。
 - 駐車スペースには限りがありますので、できる限り公共交通機関を御利用ください。